

# 図書館だより

〒854-0202

諫早市森山町慶師野1950-1

TEL 0957-35-2001

FAX 0957-35-2250

	日	月	火	水	木	金	土
10 月	*	*	*	*	1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
	日	月	火	水	木	金	土
11 月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	*	*	*	*	*

諫早市立図書館公式ホームページ

CHECK IT!



★2020・第74回読書週間★

標語「ラストページまで駆け抜けて」

《期間：10/27(火)～11/9(月)》

お家でゆっくり、読書をお楽しみ

ください♪



開館時間 10:00～18:00 ■は休館日

※11月3日(火)文化の日は、開館いたします。

## ～来ぶらりい～

10月はお祭りの時期ですね。毎年各地で色々なお祭があります。町を挙げた大きなお祭から、神社の境内で地域の人々が集まって神様に1年の豊作をお願いするような小さいお祭まで……。森山地域でも毎年「よらんね祭」が開催されています。祭の最後には花火が打ち上げられ、自分の間近な頭の上で打ちあがる秋のまん丸い花火はまるで大輪のひまわりのようでとても綺麗で、初めて見たときは感動さえ覚えました。このよらんね祭と同時開催しているのが「図書館まつり」です。「図書館まつり」は森山図書館の1年最大のイベントで、雑誌リサイクルやピアノのミニコンサート、拡大版おはなし会や映画会等を行い、本を沢山借りた方にはプレゼントもあります。よらんね祭がお隣のスポーツ交流館で行われるため、よらんね祭の龍踊をこちらの方まで足を延ばして披露してもらったり、お客様にも両方の祭を楽しんでいただくことができ、大変にぎやかで楽しい一日です。

残念ながら今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で何もかもが中止になりました。神様も地上が静かなのでどうしたのかといぶかっておられるかも知れません。早く特效薬やワクチンができて、ウイルス禍が収まってくれることを祈るばかりです。神様に……。

(副館長 土井)

## ◆◆10月からおはなし会を再開します!◆◆

※予定は変更になる場合がありますので、ご了承ください。

開催日	行事名	対象	時間	場所
3日(土)	おはなし会	幼児～小学生	11:00～	和室
16日(金)	おはなし会 0.1.2	0歳～2歳	11:00～	和室



## ◆◆森山図書館まつり 中止のお知らせ◆◆

毎年11月に開催しておりました「森山図書館まつり」ですが、今年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止にさせていただきますことになりました。

たくさんの方々が楽しみにしていられっやっったと思いますが、どうかご理解くださいますよう、よろしくお願ひします。

来年は、無事に開催することができるよう、職員一同願っております。

## 図書館員のひとりごと…

『星空の谷川俊太郎質問箱』 谷川俊太郎・著/株式会社 ほぼ日

生きていれば、悩みや疑問は尽きません。あなたは、たくさんのなぜ?に、自分の言葉で答えることができますか?この本は、WEBサイト「ほぼ日刊イトイ新聞」に投稿された子どもから大人まで様々な年代からの64の質問に、詩人谷川俊太郎さんが答えています。「人生は何のようだと思いますか?」「なぜ人間は忘れるのでしょうか?」「どうして誕生日は嬉しいのでしょうか?」あなたなら、どう答えますか?そして谷川さんは、何と答えたのでしょうか?時にくすっと笑えたり、なるほど…と納得したり、何度も読み返してしまうような心にしみる回答の数々、是非、ご一読下さい。そして、最後に谷川さんからの質問が1つ。答えのない質問です。みなさんからの答えを読みながら、自分の答えを探してくださいね。(K)



## 新しく入ったおすすめの本



### ■一般書

#### 文学

##### 『類』

朝井 まかて 著／集英社  
何不自由なく暮らした少年時代、父の死という大きな喪失を抱えパリへ遊学した青年時代、戦後の困窮から心機一転、書店を開き文筆家の道へ。森鷗外の末子、森類の愛と苦悩に満ちた生涯を描く。『小説すばる』掲載に加筆修正。

#### 自然科学

##### 『目でみる数字』

岡部敬史 著／東京書籍  
「ハリセンボンの針の数は 350 本」「横断歩道の白い部分は 45cm」「四つ葉のクローバーの確率は 10 万分の 1」など、35 の数に関する疑問や不思議を写真で紹介。数字の詳しい解説と関連情報も掲載。

#### 医療・衛生

##### 『コロナ後の世界を生きる』

村上 陽一郎 著／岩波書店  
新型コロナウイルスのパンデミックをうけて、今後どのような時代に突入するのか。私たちが待ち受けているのは、いかなる世界なのか。いま何を考えるべきか。コロナ後生き抜くための指針を、各界の第一人者 24 名が提言する。

#### 食生活

##### 『家族と自分を守る』

「安心な食品」の選び方  
安部司 著／祥伝社  
加工食品、遺伝子組み換え、ゲノム編集食品、残留農薬、輸入食品…。脅かされる日本の食の問題点を指摘し、健康を守る食品の選び方を紹介する。伝統調味料を活用したつくりおき便利調味料も収録。

- 🍃『いざという時に結果を出す本番力』（和田 裕美 著／ポプラ社）
- 🍃『えにし屋春秋』（あさの あつこ 著／角川春樹事務所）
- 🍃『老いは迎え討て』（田中 澄江 著／青春出版社）
- 🍃『空中写真歴史図鑑』（イーモン・マッケイブ 編著／原書房）
- 🍃『簡単解説今さら聞けないアメリカ大統領選のしくみ』（文響社編集部 著／文響社）
- 🍃『アートリップ入門』（林 容子 著／誠文堂新光社）
- 🍃『園芸道具の選び方・使い方「コツ」の科学』（園芸文化協会 著／講談社）

### ■児童書

#### えほん

##### 『ねぐせのしくみ』

ヨシタケシンスケ・作／ブロンズ新社  
寝ているあいだに、何が起きてる？もしかして「あのひとたち」におなかを丸だしにされたり、いろいろなねぐせを試されたりしているのかも…。「あのひとたち」のしわざを想像した、世界が愉快にみえてくる絵本。

#### しょくぶつ

##### 『はやしでひろったよ』

ひさかたチャイルド  
秋の林や公園には、素敵なものがたくさん落ちています。落ち葉、どんぐり、松ぼっくり、種…。葉が赤くなる様子や実が大きくなる様子、いろいろな葉や実の種類などを紹介します。本当の大きさの「拾ったもの図鑑ページ」付き。

- 🍎『オニのふろめぐり』
- 🍎『こぐまと星のハーモニカ』（赤羽 じゅんこ・作 小池 アミゴ・絵／フレーベル館）
- 🍎『ひろった・あつめたぼくのマツボックリ図鑑』（もりぐち みつる 絵・ぶん いわさきしよてん）
- 🍎『こんにちは！わたしのえ』（はた こうしろう・作／ほるぷ出版）
- 🍎『ベッドのなかはきょうりゅうのくに』（まつおか たつひで・作／童心社）
- 🍎【ティーンズ】『魔女と花火と100万円』（まじよ はなび まんえん）（もちつき ゆきえ 著／講談社）

#### よみもの

##### 『ぼくのあいぼうはカモノハシ』 ミハエル・エングラール・作

／徳間書店  
オーストラリアにはどうやって行くの？バスに乗る？ポート？それとも…。ドイツの男の子ルルスと、人間のことばをしゃべるカモノハシのとぼけたやりとりが楽しい、ゆかいな冒険物語。

#### ティーンズ

##### 『友だちってなんだろう？』

—ひとりになる勇氣、  
人とつながる力』  
齋藤 孝・著／誠文堂新光社  
自分の世界をもち、人に頼りきらない関係を築こう！気の合う友だちをつくる力、気の合わない友だちともうまくつきあう力、ひとりを楽しめる力を身につける方法を詳しく紹介。「友だち関係に対する意識改革のすすめ」の本。

（岡田 よしたか・作／小学館）